

腹腔鏡下胆嚢摘出術

を受けられる方へ

様

月日	入院当日・手術前日	手術当日		術後1日目	2日目	3・4日目	退院
経過		検査・手術前	検査・手術後				
処置	年 月 日 () 時 分 までに、入院受付までお越しください。 ・病棟に到着しましたら、身長および体重測定を行います。	手術予定時間【 : : 】です。 ・起床後、しっかり歯磨きをして清潔にしてください。義歯は外しておきましょう。 ・朝7時頃までに手術へいかれる服装へ着替えをお願いします。その際、肌着は脱いでください。 ・血栓予防ストッキングを着用ください。	・手術終了後、病室へ戻ります。 ・心電図モニター・酸素チューブが装着されます。また腹部にドレーンが入ることがあります。 ・下肢血栓予防のため、足にフットポンプという器械がつきます。翌日朝まで装着となります。	・朝6時以降にお身体の状態が安定していることを確認し、モニターおよびフットポンプを外します。 ・看護師の指示に従い、身体を少しずつ起こします。 ・1日4回検温を行います。 ・医師の回診があります。	・医師の回診があります。 ・傷を覆っているテープを剥がします。 ・1日4回検温を行います。		
検査			採血・胸部部のレントゲン撮影を行います	採血を行います			
安静	・特に制限はありません。	・手術時間までは病棟内もしくは病室内でおまちください。	・手術室よりベッドで戻ります。 ・翌日朝まではベッド上安静となります。 ・寝返りをされたいときは看護師へお伝えください。	・回診後、医師の許可ができましたら歩行を開始します。はじめは看護師とともに動きますので、指示にしたがってください。 ・初回歩行の状況を確認し、以降はお一人で動いていただけます。 ・病棟内でお過ごしください。	・病院内でお過ごしください。		
食事	昼食：流動食 夕食：欠食 21時以降は絶飲食となります。	終日絶飲食となります。		・医師の指示により、飲水許可となります。 ・流動食を提供します。	低脂肪全粥食を提供します	低脂肪米飯食を提供します	
治療・薬剤	・持参薬を確認します。 ※以下の術前準備の内服をします。 10時：センソンド2錠 14時：マグコロールP1包 19時：グリセリン浣腸 21時：眠剤（希望時）	・麻酔科医師の指示により、内服していただきます。 【 : : 】 ・7時頃より点滴を始めます。	・点滴を継続して行います。 ・夕方に抗生剤を投与します。	・点滴終了後、針をぬきます。 ・内服薬の再開は、医師の指示となりますので許可が出るまでおまちください。			
清潔	・シャワー浴をします。 ・おへそを綺麗します。看護師が確認します。			・看護師がお手伝いしながら体をタオルで拭き、浴衣からパジャマに着替えます。	・シャワー浴が可能です。		
排泄	・入院後排尿回数および排便回数を用品紙に記入してください。		・手術室で尿道に管を入れてきます。尿は自然に流れ出ます。 ・排便はベッド上で行います。便意がある場合は看護師に知らせてください。	・尿の管を抜きます。初回の尿量を測定しますので、看護師の説明を確認ください。 ・排便はトイレを使用してください。	排尿回数および排便回数を用品紙に記入ください。		
その他	・治療の流れを説明します。 ・麻酔科医師から手術についての説明があります。 ※説明後、承諾された同意書・説明書の病棟提出分を看護師に渡してください。 ・手術室の看護師が説明に来ます。 ・手術に必要な物品を確認します。 ◆必要物品◆ 浴衣（レンタルの病衣でも可） ビニール袋2枚	・手術室へはパジャマで入室します。肌着は脱いでいただき、パンツのみ着用可です。 ※手術室へは以下のものを装着して入室できません。 義歯・眼鏡・コンタクト・指輪・ネックレス・ヘアピン・腕時計は外してください。 ※貴重品は必ずセーフティーボックスに入れ、鍵はご家族の方で管理してください。 ・ご家族の方は手術予定時間の1時間ほど前には病院へお越しください。	・痛みや吐き気、呼吸が苦しいなどの症状変化がある場合は、速やかに看護師へ報告ください。 ・手術後に手術経過をご説明いたします。ご家族は控室でお待ちください。なお、手術終了後2時間は容体が安定しません。ご家族はできるだけ病室内で待機ください。 ・お帰りの際は、必ず看護師へお声掛けください。		退院前に栄養士より栄養指導があります。（必要な方のみ） 退院後の生活について、看護師より説明します。		

※退院までの経過には個人差があります。この治療計画通りには経過しないこともありますので、ご了承ください。

千葉市立青葉病院